

# 合同会社 あぐりっとかくだ



## 1 現在の経営内容等

### (1) 経営理念、キャッチフレーズ等

- 角田地域で熱意と意欲を持って取り組んでいる農家の農産物や加工品を販売する。
- 安心な安全を踏まえた農産物や加工品を販売する。
- 農と食と角田を伝えるためのPRと交流等に積極的に取り組む。

### (2) 経営の特長

農産物直売所「産直広場あぐりっと」及び農家レストラン「稲カフェ」を運営するとともに、農産加工にも取り組んでいる。

農産加工については、地元企業との連携のほか、自社でも加工施設を有し、オリジナル商品の開発・製造を行っている。

### (3) 販売の特長

生産者の顔の見える「安全・安心」な農産物の直売に加え、農産加工品にも力を入れており、高品質でオリジナリティーに富んだ商品開発を行うことにより、他の直売所との差別化を図っている。

また、都市部の消費者への農産物宅配を行っているほか、消費者交流事業にも積極的に取り組んでおり、付加価値の高い商品を求める消費者を獲得している。

### (4) 経営組織の特長

社員12名全員が有限責任を負い、比較的自由度の高い経営を行うため、農業分野では珍しいLCC（合同会社）の形態で組織運営を行っている。

会社全体の運営や、重要事項に関する意思決定は4名の執行社員を中心とした社員会議において行うが、直売所の運営については出荷者会（約50名）及び店

舗スタッフが、またレストランの運営についてはレストランスタッフが主体となって行っている。

### (5) 労務管理の特長

現在、販売・加工スタッフに地域から常時12名の雇用（雇用保険・労災保険加入）を行っており、今後加工施設の拡充に伴い雇用スタッフの追加雇用・スタッフの養成を図っていく。

### (6) 経営管理の特長

直売所のレジのPOSシステムを利用して生産者売上げや、来客数、部門別売上等を管理している。

### (7) その他の特長

生産者・一次加工・販売を行う「あぐりっとかくだ」と地元企業や行政が連携することで、地域全体を巻き込んだ地域ブランド作りを展開しており、地域住民や常連の消費者にイベントやホームページ・メール等で情報発信を行っている。

## 2 これまでの経過

### (1) 法人化するまでの特徴的な歩み

平成17年3月に作成された角田市農業戦略プランの実践編に基づき、あぶくま農学校（事務局 公益社団法人角田市農業振興公社）に設置された「農業経営実践塾」において実践塾実践プロジェクト（直売所プロジェクト）がスタートした。そこでは、角田地域で熱意と意欲を持って取り組んでいる農家の農産物や加工品を販売するための直売所設置を検討した。その後「みやぎ産業振興機構実践経営塾（平成18年度）」や「みやぎ産業振興機構直売所三二塾（平成19年度）」を活用して直売所を開設した。

## 経営のプロフィール

### 経営概要

- ・ 秘伝豆ほか（10a）
- ・ 産直施設の設置・販売：産直広場あぐりっと（105㎡）平成24年利用延べ人数（43千人）
- ・ 農産加工品の製造・販売（10㎡（ずんだ・梅・もち加工、惣菜関係）+H25増設（112㎡）
- ・ レストラン・カフェ（42㎡）

### 主な施設・機械の保有

- ・ 農産物直売施設 1棟
- ・ 加工施設 1棟（H25事業で導入予定）
- ・ 加工場 1棟
- ・ ずんだ製造機器 1式（H25事業で導入予定）
- ・ 農家レストラン 1棟
- ・ 保冷施設・冷凍施設 各1台（H25事業で導入予定）

### 構成員等

構成員12名、雇用者12名（常時雇用1名、パート11名）

### 法人設立年月日

平成20年2月26日

### 認定農業者認定年月日

平成25年5月28日（再認定）

### 資本金

670万円

### 販売額

5,033万円（平成24年度）

### 役員名

代表社員：堀米 荘一

### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

平成19年度 スーパーL資金  
平成25年度 アグリビジネス経営基盤強化整備事業+スーパーL資金

## (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過、法人化後の変化

農協出荷以外に自分たちの独自の販売チャンネルを持ちたいという意識を持った角田市内の専業農家12名が集まり、仲間全員で協力しながらも責任の所在を明確にするため、農事組合法人でも株式会社でもない、当時できたばかりのLLC（合同会社）という形式の法人を設立した。

法人設立に伴い構成員・従業員の意識が変わり、「新鮮」で「安全・安心」な地場農産物の提供に加え、農家レストランの併設やオリジナル商品の開発など、新たな取組を積極的に展開するようになった。

## 3 今後に向けて

### (1) 解決すべき課題と現在検討中（取組中）の対処方策

角田市は県内有数の「こめ（米）」「まめ（大豆）」「うめ（梅）」の生産地であり、この「3つのめ」を特産品の中心に据えている。その流れをうけて、加工施設の増設により「こめ（米粉）」「まめ（秘伝豆）」「うめ（梅）」を用いた商品開発を行い、直売所や併設するレストランでの販売のみならず、角田市等の地元企業へ提供していく。

### (2) 今後に向けての経営戦略

「こめ」「まめ」「うめ」の加工部門の拡充や商品開発により、地域の生産者や企業・行政を巻き込んだ地域ブランドを確立する。また、これらの取組により、あぐりっとかくだの直売施設が活性化し、出荷者の所得が増加することで、地域農業全体への活性化につなげたい。

（調査：大河原農業改良普及センター）

## 略図



### 合同会社あぐりっとかくだ

角田市毛萱字館下11-4  
TEL 0224-65-3887 (FAX兼用)  
URL <http://www.aguritto.com>  
E-mail [info@aguritto.com](mailto:info@aguritto.com)

### 視察受入条件

イベント開催日は不可  
視察料 1団体10,000円（1時間程度）  
視察申込みは直接（要予約）